

### 許さない。憲法改悪で戦争できる国づくり、マイナンバー・インボイスで徴税強化

2016年春の税金問題研修会が2月7日(日)朝、8日昼、夜の3回開催され、会員46名が参加しました。今年の研修会は「3つの危機の進行とマイナンバー・インボイス」と題して、西尾常務理事が講演を行いました。

参加された方の感想を紹介します。

山田支部 Sさん

参加して良かったです。特にマイナンバーは制度が勝手に一人歩きしていて、国がやるから仕方ないと思っていました。学習して理解をすることであきらめられないと思えました。

千里丘支部 Mさん

アベノミクスは全く同感です。私たちには何の利益もありません。マイナンバーについては民商で学習するにつれて深まってきましたがインボイスはもっと学習しないとだめと感じました。戦争法廃止も同じです。お客さんにも声をかけて広げていきたいと思えます。

NT支部 Kさん

わからないことばかりで、ついていくのに精いっぱいでした。人に伝えることは難しいですがマイナンバーもインボイスも戦争法もダメだということはわかりました。

NT支部 Yさん

いろんなことが戦争につながっていることがわかりました。記帳もちゃんとしなるといけないと思えました。

片山支部 Nさん

マイナンバーや消費税の増税が戦争法などにつながっていることがよく分かった。

北支部 Fさん

戦争反対は一緒の考えです。参加して勉強になりました。

片山支部 Hさん

戦争法は絶対にアカン。私も戦後すぐの生まれで、大変な暮らしをしてきました。

また、マイナンバーの話をもっと早く聞いていたらよかったです。子供が会社でマイナンバーの提出をするように言われて、年末に提出してしまいました。息子は携帯電話で写真にと



ってもっていききました。あい川支部 Nさん

マイナンバーのことが去年聞くことができなかったのができて参加してよかった。

吹南支部 Yさん

いままでテレビを見ていてよくわからなかったことが解消しました。今日の話を参考にしてこれからのニュースを見ていきます。

江坂東支部 Mさん

仕事を始めて5年ぐらいで、税金のことで民商に入りましたが、今日の話を聞いてこれからは世の中のことにもっと注意して見ていくようにしたいと思えます。

### 消費税・戦争法・マイナンバー 56条つぶして

#### まいにち商売 まいにち笑顔

大婦協第17回地位向上決起集会が2月2日ドーンセンターで開催され吹田民商婦人部から6名で参加しました。同志社大学大学院教授の岡野八代さんの「女性の経験からみた 立憲主義と平和」と題する講演があり、2民商から代表発言、ブロックごとの取り組みが報告された後、天満橋のオフィス街を「56条廃止」「消費税増税中止」「マイナンバーこわすぎる」とシュプレキコールしながらデモ行進しました。

参加された婦人部員さんの感想を紹介します。

千里丘支部 山本さん

「女性の家事労働がまだ評価されていないこと、女性が昔からの慣習にならされ家族の中でも家事労働の大切さを感じていないと話されたことに共感した。先生自身が所得税56条問題をこの集会で講演依頼されて初めて業者婦人の取り組みがあることを知りびっくりされたこと、まだまだ業者以外には知らない人が多いんだ」

あい川支部 比嘉さん

「沢山婦人部の人が集まり、みんな元気、たまにはこんな集会に参加したい。私も元気もらった。」

吹南支部 植田さん

「男女共同参画などで言われていることが分かりにくかったが、先生の話を聞いて、一人一人が人格を認め合い尊重されなければいけないことをわかりやすく講演されよかった。わたしもその仲間入りができたことがうれしい。」



会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましょう

商工新聞は経営のヒント・へららの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましょう